

福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部
(事務局：保健医療介護部がん感染症疾病対策課)
担当：畑農（はたの）、長田
内線：3063、3079
直通：092-643-3268

28日に確認された新型コロナウイルス感染症の患者の発生について（第2報）

<患者の概要（21例目）>

29日現在、発熱なし。入院治療中。

(1) 年代、性別：20代、女性

(2) 居住地：筑後市

(3) 職業：大学生（県立広島大学）

(4) 症状、経過、行動歴：

3月5日 福岡空港から仁川空港を経由し、ヒースロー空港に到着。

3月5日～13日 イギリス、フランス、スペイン、ドイツを旅行。

3月14日 成田空港を経由し福岡空港に到着。空港から自家用車で帰宅。

3月19日 咽頭痛が出現（3日間で治まる）。

3月21日 自家用車で山口県下関市の実家に帰省。

3月22日 鼻汁、鼻閉が出現。

3月23日 大学の学位記授与式（広島キャンパス）に出席、同日中に実家に帰省。

・全体式典は中止、学科別に講義室で実施。

・入室前に消毒液の使用とマスク着用を義務づけ、修了後は速やかに退室。

・会場はすべての窓を開放。

3月26日 自宅に帰宅（自家用車を使用）

鼻炎のためA医療機関を受診。

3月27日 A医療機関から南筑後保健福祉環境事務所の帰国者・接触者相談センターに連絡があり、帰国者・接触者外来を受診し、胸部X線で肺炎像あり。

3月28日 PCR検査を実施。新型コロナウイルス陽性が判明し、県内の感染症指定医療機関に入院。


※帰国時からマスクを着用。医療機関の受診は、自家用車を使用。

<濃厚接触者>

A医療機関の濃厚接触者なし。念のため医療従事者等9名について、本日（29日）、PCR検査を実施、いずれも陰性と判明。

山口県下関市の家族3名は、下関市が本日（29日）、PCR検査を実施し、いずれも陰性と判明。

本日、県立広島大学は、卒業生の感染が判明したことを別紙のとおり公表されております。

- 県では、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染とその拡大の防止に全力を挙げるとともに、県民のみなさまへの情報提供と、相談対応を徹底してまいります。
- 県民のみなさまは、咳をする際のエチケットや手洗いなどの感染症対策に努めていただくとともに、持病がある方、ご高齢の方はできるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意をしていただくようお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。
詳しくは 
- 報道機関のみなさまへのお願い
患者およびご家族等の個人情報については、プライバシー保護の観点から、提供資料の範囲内での報道をお願いします。



本学卒業生の新型コロナウイルス感染者発生について

【概要】

県立広島大学（広島市南区宇品東1-1-71、中村健一理事長兼学長）では、広島市南保健センターからの連絡により、本学の卒業生1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたのでお知らせします。なお当該卒業生の感染につきましては、本人が現在、居住している福岡県が、「県内21例目の患者の発生」として、3月28日に公表しています。

① 卒業生

20歳代の女性、日本国籍、福岡県筑後市在住。3月23日に本学を卒業、4月から就職予定。

② 判明の経緯

福岡県から3月28日に広島市南保健センターに照会があり同日、本学に連絡。

③ 行動歴と経過、症状

5～13日 福岡空港から仁川空港を経由し英ヒースロー空港に到着
イギリス、フランス、スペイン、ドイツを旅行

14日 成田空港を経由し福岡空港に到着、自家用車で自宅に帰宅

19日 のどの痛みの症状が出て、その後収まる。

21日 自家用車で山口県下関市の実家に帰省。

22日 鼻水、鼻づまりの症状が出る。

23日 本学の学位記授与式（広島キャンパス）に出席、同日中に実家に帰る。

*全体式典は中止、学科別に講義室で実施。

*入室前に消毒液の使用とマスク着用を義務付け、終了後は速やかに退室。

*会場はすべての窓を開放

26日 自家用車で自宅に帰宅。鼻炎のため医療機関を受診。

27日 医療機関から南筑後保健福祉環境事務所の帰国者・接触者相談センターに連絡。
帰国者・接触者の外来を受診して、肺炎の疑いが認められる。

28日 PCR検査を実施、新型コロナウイルス陽性が判明。

福岡県内の感染症指定医療機関に入院。

④ 現在の症状：入院中（発熱なし）。

【感染防止の取り組み】

新型コロナウイルスの感染拡大防止につきましては、本学の卒業式でも全体式典を中止し、小規模で短時間の学位記授与式に切り替えるなどの対策を取って参りました。ですが卒業生の感染が判明し、地域の皆さま、関係者の皆さまにはご心配をおかけしております。今後、広島県や広島市南保健センターと連携し、引き続き濃厚接触者等の調査を進め、感染拡大の防止に努めてまいります。

■お願い■報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、

プライバシー保護および風評被害について、格段のご配慮をお願いします。